

会 議 録

会 議 の 名 称	庁舎清掃業務委託 第2回総合評価一般競争入札評価員会議
開 催 日 時	平成24年1月24日(火) 午後2時00分から午後4時00分まで
開 催 場 所	枚方市役所 別館4階 第2委員会室
出 席 者 (評価員・50音順)	庁舎清掃業務委託総合評価一般競争入札評価委員 遠藤評価員、小山評価員、吉村評価員 事務局：財務部総合契約検査室(分林、山口、橋本、西野) 総務部総務管理課(西田、長村、田中) 担当部次長(堀川)
案 件 名	(1) 委託業務総合評価一般競争入札の落札候補者について (2) その他
提 出 資 料 等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 庁舎清掃業務委託 総合評価一般競争入札 執行調書 ・ 評価基準照合表(案)及び各社評価基準採点表(案) ・ 庁舎清掃業務委託総合評価一般競争入札落札者決定基準 ・ 庁舎清掃業務委託仕様書
決 定 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 評価基準照合表(案)及び各社評価基準採点表(案)について意見聴取が行われた。 ・ 落札候補者について意見聴取が行われた。
会議の公開・非公開 非公開の理由	非公開 枚方市情報公開条例第6条第7号に規定する非公開情報が含まれる事項について審議・調査を行うため。
会議録の公表・非公表	公表
所管部署(事務局)	総務部総務管理課

会 議 録

審 議 内 容

《開会》

事務局から全評価員3人の出席を確認し、会議が成立していることの報告を受けた。

第1回評価委員会以降の経過と案件について事務局から説明を受けた。

●案件（1）委託業務総合評価一般競争入札の落札候補者について

今回の入札申し込みのあった3社について、評価基準照合表（案）及び各社評価基準採点表（案）等に基づき、各評価項目及び評価点の説明を事務局から受けた。

□価格評価に対する主な質問

評価員質問①：数値的判断基準を下回った事業者はいなかったのか。

事務局回答①：今回は調査基準価格及び数値的判断基準を下回って入札した業者はいなかった。

□技術的評価に対する主な質問

評価員質問②：評価点の算出方法は、各分類の個別点（小計）が最高得点の業者を満点の配点とするのか。

事務局回答②：そのとおり。技術的評価及び社会的価値評価については、それぞれの個別点（小計）の最高点の者を満点とすることとなっている。

評価員質問③：ホームページで落札者決定基準を公表しているにもかかわらず、苦情処理体制も整えられていないし、自主検査体制もとられていない。これは、今回の入札参加されている事業者には新規事業者がいるから不慣れだったのか。それとも、苦情処理体制・自主検査体制が実際に整っていないので書類の提出ができなかったのか。

事務局回答③：今回の入札参加業者は、以前から枚方市の登録業者であった事業者である。

総合評価一般競争入札ではなく、通常の入札ではこのようなたくさん書類は求めているので、新規事業者でなくても通常行っていない作業が伴うことになる。技術的評価や社会的価値評価での得点は捨てて価格の安さだけで参加される事業者もいれば、その逆の事業者もいるので、書類の提出がなかった理由は判断できない。

評価員意見④：庁舎清掃等の業務では、様々な要望や苦情があるので、それらにきちんと対応するということが重要になってくる。苦情処理要領等が整っていないということで点数に差が出たのは当然といえる。

会 議 録

評価員質問⑤：前回の入札参加者は何社だったのか。

事務局回答⑤：前回は4社である。清掃業務で本市に登録のある業者は28社であり、そのうち清掃業を主とする業者は7～8社ぐらい存在するので、今回の参加者数は少ないと考えている。ただ、他の清掃業務の入札案件もあるので、総合評価一般競争入札で実施するこの案件をあえて避けた可能性も考えられる。

□社会的価値評価に対する主な質問

事務局説明⑥：社会的価値評価の項目について、項目をひとつ削除したのがある。

(1) 多様な雇用及び雇用環境に関する取組みのなかに、求人情報の提供という項目があったが、既に他の項目で就職困難者の確保に関する項目も多くあることから、この項目を削除し、削除されたその2点の配点を(2)環境問題への取組みのなかにある二つの項目へ、それぞれ1点ずつ配分した。

評価員意見⑦：採点が0点の項目が多い。しかも清掃業者ということであれば環境に対する意識も高いと思ったが、(2)環境問題への取組みのなかでも3社が0点という項目がある。また、短時間で就ける仕事として、清掃業務は女性が多い職場だと思えば子育てであるとか、男女共同についてももう少し体制を整えていただきたいと思う。

評価員意見⑧：こういった0点の評価項目が多いことが続くのであれば、評価項目の見直しが必要になってくるのではないかと。競争入札ということで実施しているのだから、もう少し参加者がほしい。

評価員意見⑨：落札者決定基準に基づいて算定した結果なので結果については特に意見はないが、やはり評価項目の多くが0点という状況が今後続くのであれば、評価項目等を見直すことを考えていただきたい。

事務局説明⑩：これまで総合評価一般競争入札を実施しているなかでは、業者に対する会社内での制度整備の効果がみられていたが、今回はそれがなく、業者間での評価点の格差がありすぎる。ただ、B社については制度整備も進んでおり、高得点となっているので発注者としては安心はできる。

評価員質問⑪：(3)子育て等支援・男女共同参画への取組みにある②相談窓口(相談員)の配置状況について、2社について設置がなく0点となっているが、この窓口は確か必ず置かないといけないのではないかと。

会 議 録

事務局説明⑪：今回、総合評価値が最高点である業者は窓口の設置があるので、差し当たり問題は無いと考えるが、今後のために法令根拠を調査し、必要であれば本市の有資格者として指導していく。評価項目の記載方法についても今後の課題とする

評価員意見⑫：事務局から、価格評価点・技術評価点・社会的価値評価点の説明を受け、B社を落札候補者の最高順位者とすることに特に意義はない。

●（２）その他

事務局から、今後のスケジュールについて説明を受けた。

〈閉会〉